

産業環境委員会報告資料

令和元年8月20日

報告事項件名	頁
(1) 創業プランコンテストの受賞者の現状について	1
(2) ビジネスチャレンジコース受賞者の現状について	3
(3) 「第41回足立の花火」の開催結果について	5
(4) あだち区民まつり「A-Festa 2019」の開催について	7

(産業経済部)

産業環境委員会報告資料

令和元年8月20日

件名	創業プランコンテストの受賞者の現状について
所管部課	産業経済部 企業経営支援課
内容	<p>1 概要</p> <p>創業プランコンテストに採択された事業は、採択後から5年間は事業展開の状況等について、採択事業者から報告書の提出を求めている。</p> <p>平成25年度から平成29年度に採択された事業者の状況は、別紙1のとおりである。</p> <p>2 今年度のスケジュール</p> <p>第二次審査（面接選考） 令和元年7月25日（木）</p> <p>採択事業者決定 令和元年8月23日（金）</p>
問題点 今後の方針	<p>毎年、報告書の提出を求めており、各事業の状況を確認している。今後は、より積極的に事業展開が広がるよう、助言を行っていく。</p> <p>また、今後の採択時の参考にしていく。</p>

創業プランコンテストの受賞者の現状について

創業プランコンテスト実績一覧（平成25～29年度採択分）

別紙 1

No.	事業者名	助成事業名	採択年度	助成金額 (万円) 最大200 万円助成	助成事業 実施状況 (継続は ○)	直近1年間の全事業の売上高(千円)					平成26～30年度の助成事業の売上高が 会社全体の売上に対する割合(%)					今後の見通し等	備考
						26年度調 査時	27年度調 査時	28年度調 査時	29年度調 査時	30年度調 査時	26年度 調査時	27年度 調査時	28年度 調査時	29年度 調査時	30年度 調査時		
1	A (情報通信業)	音楽で結びつくソーシャル・ネットワー クサービスの開発・運用	25	124	○	3,176	3,338	6,860	4,134	4,314	100	0	0	0	0	人工知能による推薦機能の開発及びAIスピー カーへの対応を行い、ユーザーの新規獲得及び売 上向上を目指す。さらに、アーティストへのヒア リングを実施してコンテンツ提供サイドの利便性 の向上を図る。 助成事業については、同様の音楽配信サービ スが展開され、ユーザー数及び売上の増大には繋が らなかった。	「かがやき」か ら台東区東上野 転出
2	B (情報通信業)	経営者の創造的活動を支援するパーソ ナル庶務サービス	26	73	○	22,249	77,725	124,102	149,625		95	10	5	5		業務範囲の拡大を予定している。 現時点では、事業環境は悪くないが、今後、社 会的な景況悪化が起こった場合の対応策を検討す る。 助成事業については、売上としては上昇してい る。	「はばたき」か ら中央区日本橋 転出
3	C (情報通信業)	子どもの病気の症状を医師に詳しく伝え るスマホアプリ	27	200	○			17,099	11,956	7,032			0	0.5	0.6	今後は、アプリの無償化、バージョンアップ、 新機能の開発を行い、積極的にプロモーションを 行っていく予定。 課題として、開発等の費用や人材の確保、類似ア プリアとの差別化等が挙げられる。	区内
4	D (学術研究、専門・技術 サービス業)	各企業内への常駐型構内請負事業	27	200	○			312,425	271,035	380,031			11	14	12	事業のニーズはまだあるといえるが、好景 気のため人材が不足しており、事業拡大は難し い。また、競合との差別化の実現も課題となっ ている。今後は研修などを行い、人員の技量の向上 を図っていく。	「はばたき」か ら区内
5	E (学術研究、専門・技術 サービス業)	統計解析技術を活用した医療関連デー タの解析及び論文文化支援事業	28	110	○				2,856	5,703				100	100	リピーターの増加に加え、新規で大手企業から の案件を受託できていることにより、目標に向け て、売上は順調に推移している。また、医科大学 全体のデータ解析の受託が決定し、今後の事業の 柱となることが期待される。	「はばたき」か ら区内
6	F (医療・福祉)	精神科に特化した訪問看護ステーション		109	○				13,191	78,571				100	100	現在、売上は非常に好調であり、事業範囲の拡 大を予定している。今後は、事務所数の増加と、 事務所責任者の育成が課題となってくるとわれ る。	区内
7	G (教育・学習支援業)	保護者・音大生向けバイオリン工作教室		86	○				9,368	6,301				10.2	21	教室の参加者の反応は非常に好評で、教室の 内容も固まってきた。今後は、リピーターの確 保と、利益アップに注力しながら進めて行く。 最近では、都内各所において、ワークショップ等 を開催している。	「かがやき」 から台東区西 浅草転出
8	H (サービス業)	国内及び海外の製造業向けプロジェクト 推進サービスの展開		145	○				13,725	16,853				10	10	今後も引き続きウェブサイトの更新を行い、集 客力の向上を図っていく。	「かがやき」 千代田区鍛冶 町転出
9	I (製造業)	義肢装具の製造販売と義肢装具使用者の フォローアップ	29	200	○					30,600				100	従業員が増えたため、丁寧な教育を行い、コ ミュニケーションの充実と理念の共有を図って いく。そして、より良い製品の作製とユーザーから 選ばれる会社づくりを目指していく。 最近では大学での講演なども行っている。	区内	

※平成26年度採択分については、2事業者採択したが、そのうち1事業者(医療・福祉)については現在実態がないため、調査を終了している。

産業環境委員会報告資料

令和元年8月20日

件名	ビジネスチャレンジコース受賞者の現状について
所管部課	産業経済部 企業経営支援課
内容	<p>1 概要</p> <p>ビジネスチャレンジコース（平成30年度より新製品・新事業開発補助金）に採択された事業は、採択後から5年間は事業展開の状況等について、採択事業者から報告書の提出を求めている。</p> <p>平成25年度から平成29年度に採択された事業者の状況は別紙2のとおりである。</p> <p>2 今年度のスケジュール</p> <p>第二次審査（面接選考） 令和元年7月26日（金）</p> <p>採択事業者決定 令和元年8月23日（金）</p>
問題点 今後の方針	<p>毎年、報告書の提出を求めており、各事業の状況を確認している。今後はより積極的に、さらに事業展開が広がるよう、助言を行っていく。</p> <p>また、今後の採択時の参考にしていく。</p>

ビジネスチャレンジコース受賞者の現状について

別紙2

ビジネスチャレンジコース実績一覧（平成25～29年度採択分）

事業者名	助成事業名	採択年度	助成金額 (万円) 最大500万 円助成	助成事業 実施状況 (継続は ○)	直近1年間の助成事業の 売上高(千円)					助成事業の売上高が会社全体の売上 に対する割合(%)					今後の見通し(展望や課題など)	
					26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度		
1 A (卸売業)	重金属類の自動前処理機能を含む連続分析装置	25	340	○	1,000	1,000	78,000	64,480	42,400	1.25	1.5	59.77	63.38	42.9	分析装置の販売数は自社の目標を達成した。主に区外大手企業に販売。現在、装置内ユニットが海外製のため、今年度より独自でユニットを技術開発を実施する予定。	
2 B (サービス業)	地域課題を解決する地域還元型ポイントサービス事業		500	○	635	3,320	5,573	5,984	6,646	0.04	0.19	0.33	0.31	0.31	ビジネスチャレンジコース申請時では駐輪場のポイントサービスだけだったが、30年度に区内フィットネスジム4店舗に配布。今後、都心区に展開していく予定。	
3 C (情報通信業)	シニア向け コミュニティ形成～印刷～交換会までトータルに提供する自費出版新サービスの開発・提供		456	○	12	3,236	3,486	2,952	4,223	0.005	1.3	1.3	1.23	1.68	以前と比べ、自分史を掲げる事業の競合が多くなってしまったため、本事業のノウハウをもとに企業向け(会社案内など)に事業を展開、発展させる予定である。	
4 D (製造業)	標準12誘導心電図検査用セミディスク型電極の開発		340	中止	34	34	0	0	0	0.005	0.005	0	0	0	製品の粘着が強すぎたため、販売中止。病院の協力のもと、製品の使用方法を再検証中。	
5 E (製造業)	油圧ロングシリンダシステムのイージーオーダーサービス	26	289	○			2,339	5,485	1,617			0.39	0.9	0.24	引き合いが伸びておらず、PRしていきたいが営業職員が不足し、人材不足が課題となっている。東京電機大学のインターシップ制度や区の人材確保支援事業を活用を案内し、人手不足解消に向けて対策を図っている。	
6 F (情報通信業)	新デバイス「スタンプギア」		465	○			1,404	1,804	1,772			0.12	0.16	0.14	安価なQRコードの台頭により、売上が伸び悩んでいるため、新しい活用シーンを模索中。	
7 G (製造業)	自社ブランド「カバール」の新たな付加価値づくりへの挑戦		431	○			20,100	18,600	16,604			2.39	2.03	1.66	30年度IT導入補助金で試作品作成のため、3Dプリンターを導入した。3Dプリンターを活かして「カバール」製品のデザイン数を増やしたい。	
8 H (製造業)	切り絵関連商品の開発販売	27	54	○			809	569	2,817			0.2	0.22	1.44	足立区の切り絵作家丸山英雄さんとのコラボが実現し、東急ハンズやロフト、世界堂など取り扱い店舗が増えている。順天堂大学との研究で自立神経に良いと成果が出ており、学校教育への導入を目標としている。	
9 I (製造業)	ウェアラブル端末の画面枠を細くするための、接着剤塗布装置の開発	28	169	○					33,017					30	29.98	価格設定や販売数量を模索しており、課題となっている。
10 J (建設業)	衝撃緩和型建材量の製造及び施工	29	91	○					1,608						2.75	緩衝緩和型畳床が、国土交通省の次世代住宅ポイント制度の対象リストに掲載予定。実績を増やし、介護施設に導入してもらうよう、PRしたい。
11 K (製造業)	口腔内の改善剤の開発事業		348	○					1,310						26.7	株式会社オーラルケアや製薬会社、通信販売会社からの受注があり、順調である。
12 L (製造業)	オリジナルプラスチック製玩具の開発		403	○					1,357						0.54	新たに大人向けとして新製品を開発。マッチングクリエイターが継続支援中。 【平成30年度あだちブランド新規認定企業】

※平成26年度は4事業者が採択されたが、平成28年度現状調査した際、1事業者(製造業)から事業担当者が退職により事業を継続できない旨の届出を受理し、除外している。

産業環境委員会報告資料

令和元年8月20日

件名	「第41回足立の花火」の開催結果について
所管部課	産業経済部 産業振興課、一般財団法人足立区観光交流協会
内 容	<p>「第41回足立の花火」の開催結果について報告する。</p> <p>1 開催概要</p> <p>(1) 主催 一般財団法人足立区観光交流協会、足立区</p> <p>(2) 日時 令和元年7月20日(土) 午後7時30分～8時30分</p> <p>(3) 会場 荒川河川敷(東京メトロ千代田線鉄橋～西新井橋間)</p> <p>(4) 打上発数 13,000発</p> <p>(5) 天候 曇 最高気温29℃</p> <p>2 開催結果</p> <p>(1) プログラム</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 花火のスタートでは、NINJAがアクロバティックなパフォーマンスを行いながら登場する演出を実施</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 昨年好評であった「Wナイアガラ」を実施</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ 4号玉では珍しい「変化牡丹」花火の打上</p> <p style="margin-left: 20px;">エ 第4幕では、エイベックス企画の「HANABI de Live」レーザー演出と花火の共演を実施</p> <p style="margin-left: 20px;">オ 足立の花火定番になった音楽にあわせて「ヒかるモノ」を振り花火を盛り上げた。</p> <p>(2) 観客動員数 670,000人(前年実績700,000人)</p> <p>(3) 有料席チケット販売</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 販売枚数 3,568枚(計5,205人分の席) 完売</p> <p style="margin-left: 40px;">※ 昨年度 1,942枚(計2,742人分の席) 完売</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 販売方法及び期間等</p> <p style="margin-left: 40px;">「チケットぴあ」で6月22日より販売。7月4日で完売した。</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ 今年度有料席変更点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 千住側グラウンド内にシングルサイドシート(1人席)を1,080席新設 ・ 西新井側グラウンド内に4人がけテーブル席(4人席)を90セット増設 ・ 土手斜面にペアシート(2人席)を345席増設 ・ 土手斜面にトリプルシート(3人席)を231席増設

エ 今年度設置内訳及び売上額等

席種	席数	単価	売上額
Aシングルセンターシート (1人席)	1,492席	5,000円	7,460,000円
Bシングルサイドシート (1人席)	1,080席	3,500円	3,780,000円
C4人がけテーブル席 (4人席)	150セット	18,000円	2,700,000円
Dペアシート (2人席)	505席	7,000円	3,535,000円
Eトリプルシート (3人席)	341席	10,500円	3,580,500円
売上総額	A + B + C + D + E = ①		21,055,500円
販売手数料			② 1,092,281円
差し引き利益額	① - ② = ③		19,963,219円

※ A・Bは千住側。C～Eは西新井側

(4) 区職員従事者数 123人 (前年度 148人)

※ 会場内の案内業務等を民間事業者へ委託したことで従事する区職員数を削減した。

(5) その他

足立区にふるさと納税をされた方への返礼品として、ふるさと納税者特別観覧席を設置した。

- ・ 設置数：20組40人分 (3ブロック土手斜面)
- ・ 募集期間：6月1日 (土) ～7月7日 (日)
- ・ 寄附件数：15件

問題点
今後の方針

来年度は東京オリンピック開催の年にあたり、「足立の花火」の開催日が5月30日 (土) となる。例年とスケジュールが異なる中、安全対策等については警察・東京都等の関係機関と十分に協議していく。

産業環境委員会報告資料

令和元年8月20日

件名	あだち区民まつり「A-Festa 2019」の開催について														
所管部課	産業経済部 産業振興課、一般財団法人足立区観光交流協会														
内 容	<p>1 目的 区内外からも多くの来街者を呼び込める「区民まつり」を区内団体と共に企画・運営することで、「あだちの協創力」を強くアピールし、区のイメージアップと区内産業の発展に寄与する。</p> <p>2 主催 一般財団法人足立区観光交流協会・足立区</p> <p>3 開催日時 令和元年10月12日(土) 午前10時40分～午後4時 13日(日) 午前10時～午後4時</p> <p>4 会場 荒川河川敷「虹の広場」</p> <p>5 開催予定イベント</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">ゾーン</th> <th style="width: 50%; text-align: center;">実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エキサイティングゾーン</td> <td>トラックタイヤ引きレース／東京都パラリンピック体験プログラム「NO LIMITS CHALLENGE」／あだちアートリンクカフェ公開講座～ドラムサークル in あだち区民まつり「A-Festa 2019」～</td> </tr> <tr> <td>わくわく体験ゾーン</td> <td>幼児コーナー／お楽しみコーナー</td> </tr> <tr> <td>ステージゾーン</td> <td>ステージショー／奥の細道紀行330周年記念事業／憩いの場</td> </tr> <tr> <td>わんぱくゾーン</td> <td>こども広場(ミニSL／ふわふわトランポリン)</td> </tr> <tr> <td>ショッピングゾーン</td> <td>リバーサイドバザー／こどもフリーマーケット／ふるさと物産展</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>チャップンの大冒険／流し踊り／関連団体PR展など</td> </tr> </tbody> </table>	ゾーン	実施内容	エキサイティングゾーン	トラックタイヤ引きレース／東京都パラリンピック体験プログラム「NO LIMITS CHALLENGE」／あだちアートリンクカフェ公開講座～ドラムサークル in あだち区民まつり「A-Festa 2019」～	わくわく体験ゾーン	幼児コーナー／お楽しみコーナー	ステージゾーン	ステージショー／奥の細道紀行330周年記念事業／憩いの場	わんぱくゾーン	こども広場(ミニSL／ふわふわトランポリン)	ショッピングゾーン	リバーサイドバザー／こどもフリーマーケット／ふるさと物産展	その他	チャップンの大冒険／流し踊り／関連団体PR展など
ゾーン	実施内容														
エキサイティングゾーン	トラックタイヤ引きレース／東京都パラリンピック体験プログラム「NO LIMITS CHALLENGE」／あだちアートリンクカフェ公開講座～ドラムサークル in あだち区民まつり「A-Festa 2019」～														
わくわく体験ゾーン	幼児コーナー／お楽しみコーナー														
ステージゾーン	ステージショー／奥の細道紀行330周年記念事業／憩いの場														
わんぱくゾーン	こども広場(ミニSL／ふわふわトランポリン)														
ショッピングゾーン	リバーサイドバザー／こどもフリーマーケット／ふるさと物産展														
その他	チャップンの大冒険／流し踊り／関連団体PR展など														
問題点 今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区民の環境意識の向上を図り、環境にやさしい行動の実践につなげることを目的として、会場の一部でリユース食器導入を試行する。 ・ 昨年度実施した雨天対策の結果を検証し、より効果的な雨天対策を実施する。 														